

山口県農業委員会

女性協議会だより

スローガン この指と～まれ! 女性の絆で広い農地に未来の種まきを

発行／山口県農業委員会女性協議会
(事務局:(一社)山口県農業会議)



令和元年12月4日に開催した第1回研修会

昨年11月に施行された農地中間管理事業等改正法において、農業委員会は、人・農地・プランの実質化に向けて市町に協力することが法で定められたことから、地域農業の牽引役としての活動を更に強化することを目的に第1回研修会を12月4日に山口市の山口県自治会館で開催し、会員等53名が参加しました。

研修会では、全国農業会議所の佐藤雄太主事より「農地利用の最適化にかかる女性委員の役割について」と題した講演が行われ、その後に「今、耕されている農地を守るアイディアを出し合おう!」をテーマに10グループに分かれてワークショップを実施しました。ワークショップでは終始和やかなムードの中で、活発に意見を出し合いました。最後に各グループから発表を行い、賛同できる意見に全員で投票しました。1番票が多かったのは「農業を続けていくには育てる喜びと食べる喜び等の自分の価値観が満たせる生きがいを感じられる農業が必要」との意見でした。



令和元年度 第1回研修会の開催

本年7月に11市町で農業委員及び農地利用最適化推進委員の改選が行われます

令和2年1月1日現在で県内の女性農業委員は45名で全体の委員数に対する割合は、約17%です。女性農地利用最適化推進委員は23名で全体の委員数に対する割合は約6%です。県内全ての農業委員会に女性農業委員が登用されているのは、全国でも栃木県、新潟県、富山県、広島県、長崎県、そして山口県のみです。加えて、複数の女性農業委員が18委員会中14委員会で登用されています。

今年7月には、11市町（宇部市、防府市、下松市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、周防大島町、平生町）、来年は、2月に下関市、3月に萩市と田布施町、4月に上関町、7月に山口市で改選が行われます。山口県農業委員会女性協議会としては、会員相互の連携を強めると共に農業委員及び農地利用最適化推進委員の候補者への積極的な応募、地元団体や関係者の推薦要請などの働きかけ等、会員一同積極的に活動しておりますので、関係機関・団体等のご理解とご協力をよろしくお願いします。

農業委員会名	農業委員		農地利用最適化推進委員	
	定数	女性	定数	女性
下関市	18	3	40	2
宇部市	18	5	17	0
山口市	24	6	44	5
萩市	19	3	25	2
防府市	18	2	18	1
下松市	8	2	6	0
岩国市	24	4	52	4
光市	12	2	10	0
長門市	19	3	21	0
柳井市	13	2	21	0
美祢市	19	2	25	4
周南市	19	3	32	4
山陽小野田市	14	2	14	0
周防大島町	14	2	21	0
上関町	6	1	6	1
田布施町	7	1	7	0
平生町	6	1	6	0
阿武町	6	1	6	0
合計	264	45	371	23

女性の登用に向けた要望を行いました！

山口県農業委員会女性協議会では、本年7月に改選が行われる美祢市の西岡市長・美祢市農業委員会の山本会長並びに来年3月に改選が行われる田布施町の東町長・田布施町農業委員会の國永会長に女性の農業委員及び農地利用最適化推進委員の登用の要望を行いました。

また、山口県農林水産部の山根部長に協力をお願いしました。会員自らも積極的に応募するとともに地域で活躍している女性農業者等の掘り起こしを行つて参ります。



美祢市農業委員会 山本会長への要望



美祢市 西岡市長への要望



山口県農林水産部 山根部長への要望



田布施町農業委員会 國永会長への要望



田布施町 東町長への要望

西部
ブロック

(下関市、宇部市、長門市、美祢市、山陽小野田市)
9月2日に美祢市民会館で開催。

中部
ブロック

(山口市、萩市、防府市、下松市、光市、周南市、阿武町)
9月9日に阿武町市民センターで開催。



県内を3ブロックに分けて、会員相互の連携や意見交換などを目的とした研修会を開催しました。当日は開催地の農業委員会会長にもご出席を頂きました。また、(一社)山口県農業会議から農地利用の最適化の推進について説明を受けた後に意見交換会を行いました。不在地主の増加による遊休農地の問題や担い手の育成、農業者年金の推進等多くの意見が出されました。地域の農地を守っていくために農業法人を設立した優良事例の報告等もありました。開催地の農業委員会の活動報告等もあり、今後の活動に繋がる有意義な研修でした。

東部
ブロック

(岩国市、柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町)
9月4日に田布施町商工会館で開催。



11月21日～22日に広島県広島市
の「ホテルセンチュリー21広島」
で研修会が開かれ、山口県からは
26名が参加しました。昨年度に
引き続き貸切バスによる参加を
実施しました。

各県から200名を超える参加者があり、関係機関からの情報提供のほか農家への個別訪問活動ロールプレイングや「女性・若者が活躍する農業について考える」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

また、「食料自給率の向上と輸入農産物の現状について」と題して港湾労働組合執行委員長の奥村芳明氏の講演があり、食料自給率を上げるためにも、農業委員会は地産地消の推進や学校給食にも地場の物が使われるよう取り組みをお願いしたいとの話がありました。来年度は愛媛県松山市で6月11日(木)～12日(金)に開催予定です。

ブロック別研修会の開催

2019年度中国・四国ブロック
農業委員会女性委員研修会に参加しました

女性農業委員会登用促進研修会・ 全国農業委員会女性協議会総会への出席について

1月8日、9日に東京都で開催された女性農業委員登用促進研修会には全国から148名が出席し、本県からは役員3名と事務局が出席しました。研修会では農業ジャーナリストの榎田みどり氏の講演と共に「わがまちの女性の農業委員、推進委員を増やすアイディアを出しあおう!」をテーマにグループ協議を行いました。

研修会終了後には第10回全国農業委員会女性協議会総会が行われ全ての活動報告や活動方針が承認されました。



農業ジャーナリスト 榎田みどり氏

藤本 博子

橋本 恵里

新任の 農地利用最適化推進委員です!

(石国市農業委員会)

活動報告

ブロック別研修会の開催

西部・令和元年9月2日

美祢市

29名

東部・令和元年9月4日

田布施町

24名

中部・令和元年9月9日

阿武町

31名

令和元年9月4日

美祢市

31名

令和2年2月5日

田布施町

31名

令和元年12月4日

山口市

53名

第1回 研修会の開催

令和元年12月4日 山口市53名

県外の研修会等への出席

① 2019年度中国・四国ブロック農業委員会女性委員研修会

令和元年11月21日～22日
広島県広島市

出席者206名(山口県26名)

② 令和元年度女性農業委員登用促進研修会

令和2年1月8日～9日
東京都千代田区

出席者148名(山口県4名)

③ 令和元年度全国農業委員会女性協議会総会

出席者36名(山口県1名)

令和元年7月30日
東京都千代田区

令和2年1月9日
東京都千代田区

令和元年6月18日、12月18日、令和2年2月12日
池田会長と事務局1名出席

令和元年7月30日
役員会の開催

令和元年6月18日、12月18日、令和2年2月12日
池田会長と事務局1名出席

令和元年6月18日、12月18日、令和2年2月12日
役員会の開催

令和元年6月18日、12月18日、令和2年2月12日
全国農業委員会女性協議会「カマササゲの白玉せんざい」の応募

村田 高子氏(宇部市)

山口県農業委員会 女性協議会について

女性協議会について

趣旨 女性の視点を活かした農業振興、

次世代にとって魅力のある農村づくりなどを目指し、県下の女性農業委員及び農地利用最適化推進委員が

交流・連携を深め地域の女性指導者としての資質向上を図ることを目的

としています。

経緯 平成21年3月に農業委員22名で

「やまぐち女性農業委員の会」として発足。平成30年3月に新たに農地

利用最適化推進委員を会員として迎えたことから、現在の「山口県農業委員会女性協議会」に名称を変更。会員数68名。

役員 会長・池田 静枝(防府市)

副会長・中川 恵美子(山口市)

原川 久美子(萩市)

安部 好恵(美祢市)

山中 佳子(美祢市)

大田 幹代(周南市)

理事・村田 高子(宇部市)

伊藤 佐登子(阿武町)

竹本 よしお(周防大島町)

大田 幹代(周南市)

監事・竹本 よしお(周防大島町)

電話(083-923-2102)